

3・4年生用問題

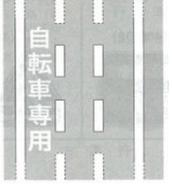
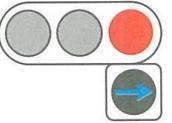
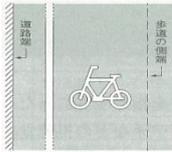
次の問題について、正しい答えを1～3の中から選んで番号に○印をつけなさい。

問 1	<p>自転車に乗る前の心がけについての記載であるが、間違いはどれか。</p> <p>1 行き先や帰ってくる時間は、必ず家の人に知らせておく。</p> <p>2 帰ってきたら、必ず家の人に報告して、自転車を手入れしておく。</p> <p>3 自転車に乗る前は、自転車の点検は行わなくてもよい。</p>
問 2	<p>普通自転車の車体の大きさや構造についての記載であるが、間違いはどれか。</p> <p>1 二輪の自転車で、三輪の自転車を除く。</p> <p>2 長さ190センチメートル以下、幅60センチメートル以下であること。</p> <p>3 乗車装置幼時専用座席を除くは、1つであること。</p>
問 3	<p>自転車のライト（前照灯）と尾灯（反射器材）についての記載であるが、間違いはどれか。</p> <p>1 尾灯や反射器材は、夜間100メートル後方から自動車のライトで照らされたとき、よく見えるものでなければならない。</p> <p>2 ライトは、前方5メートル先の道路上の障害物がよく見える明るさが必要である。</p> <p>3 ライトの点灯は、自分の進行方向を照らすのみではなく、他の人に自転車が走っていることを知らせるためのものであるため、夜間や暗いところでは必ずライトをつける。</p>
問 4	<p>自転車の点検に関する記載であるが、正しいものはどれか。</p> <p>1 チェーンは、ペダルの回転を後輪に伝えるものであるため、チェーンの張はできるだけゆるく張る。</p> <p>2 自転車の点検には、日常点検、定期点検の2種類がある。</p> <p>3 ハンドルの位置は、ハンドルとサドルが一直線上になっているかを点検し、前の車輪と直角に固定されているかは点検しなくてもよい。</p>
問 5	<p>交通のきまりについての記載であるが、間違いはどれか。</p> <p>1 歩行者用信号機に「歩行者・自転車専用」の表示がある場合や普通自転車が横断歩道を通行する場合は、歩行者用信号に従わなければならない。</p> <p>2 警察官や交通巡視員の手信号が灯火による信号と違っている場合は、灯火の信号に従わなければならない。</p> <p>3 普通自転車で歩道や横断歩道を通行するとき、歩行者が多く混雑しているときは、自転車を降りて、押して歩くようにしなければならない。</p>

問 6	<p>普通自転車の乗車^{じょうしや}についての記載であるが、正しいものはどれか。</p> <p>1 自転車の2人の^の乗^のりは禁止^{きんし}されており、大人^{おとな}が幼児用の^{ようじよう}座席^{ざせき}に幼児^{ようじ}1人を乗^のせる場合^{ばあい}や、幼児^{ようじ}2人を幼児同乗用^り自転車^{ようじどうじよう}の幼児用^{ようじよう}座席^{ざせき}に乗^のせる場合^{ばあい}にも認め^{みと}られていない。</p> <p>2 雨^{あめ}の日^びに傘^{かさ}差^さし運^{うん}転^{てん}は出来^{でき}ないが、傘^{かさ}をハンド^かル^こに固^こ定^{てい}している場合^{ばあい}は、運^{うん}転^{てん}できる。</p> <p>3 自転車^じに乗^のるときは、自動車^{あか}の運^め転^{だつ}者^{いろ}や歩^{ふく}行^そ者^{ちやく}などから見^くやす^くいよ^くうな明^める^{だつ}い^{いろ}目^{いろ}立^{いろ}つ色^{いろ}の服装^{ふくそう}を着^{ちやく}用^くする。</p>
問 7	<p>普通自転車の安全な走行^{しやんぜん}についての記載であるが、間違^{あやま}ちはどれか。</p> <p>1 自転車^じは、車道^{しやどう}を通^{とお}ることが原則^{げんそく}であるが、その場合^{ばあい}、道路工^{どうろこうじ}事^じなどの場合^{ばあい}を除^{のぞ}き車道^{しやどう}の左^{ひだり}端^{はし}に沿^そって通^{つう}行^{こう}しなければなら^ない。</p> <p>2 自転車^じは、道路^{ちゆうどう}の中^{ちゆう}央^{おう}から左^{ひだり}の部^ぶ分^{ぶん}に設^{もう}け^られた路^ろ側^{そく}帯^{たい}を通^{つう}行^{こう}する^こうが^{でき}る。しか^し歩^ふ行^く者^{しや}の通^{つう}行^{こう}に大^おき^なな妨^さげ^とな^ると^ころ^では徐^{じょ}行^{こう}して通^{つう}行^{こう}しなければなら^ない。</p> <p>3 普通自転車^じは、自^じ転^{てん}車道^{しやどう}の標^{ひょう}識^{しき}のある^{ばあい}と^ころ^では、道^{どう}路^ろ工^{こう}事^じな^どの^{ばあい}を^{のぞ}き、自^じ転^{てん}車道^{しやどう}を^{つう}行^{こう}しなければなら^ない。</p>
問 8	<p>普通自転車^じが歩^ふ道^{どう}を通^{つう}行^{こう}する^こうの^{ばあい}の^{ばあい}の^{ばあい}記載^{きざい}であるが、正^{ただ}しい^{こと}の^{ばあい}は^どれ^かか。</p> <p>1 普通自転車^じは、歩^ふ道^{どう}の車道^{しやどう}寄^より^の部^ぶ分^{ぶん}（歩^ふ道^{どう}に白^{はく}線^{せん}と自^じ転^{てん}車^{しや}の標^{ひょう}示^しがある^{ばあい}に^は、それ^によ^って指^し定^{てい}さ^れた^ぶ分^{ぶん}）を徐^{じょ}行^{こう}しなければなら^ない。</p> <p>2 徐^{じょ}行^{こう}とは、ただ^たち^に停^{てい}止^しで^きる^{そく}度^どで^{しん}進^{しん}行^{こう}する^こうを^いう^が、ふ^らつ^かな^い程^{てい}度^どの^{そく}度^どで、大^お人^とのラン^らン^にグ^ぐ程^{てい}度^どの^{そく}度^どの^{そく}度^どである。</p> <p>3 自^じ転^{てん}車^{しや}で歩^ふ道^{どう}を通^{つう}行^{こう}中^{ちゆう}、歩^ふ行^く者^{しや}の通^{つう}行^{こう}を妨^さげ^るお^それ^があ^るば^{あい}は、徐^{じょ}行^{こう}して通^{つう}行^{こう}しなければなら^ない。</p>
問 9	<p>普通自転車^じによる横^{おう}断^{だん}方法^{ほうほう}についての記載であるが、間違^{あやま}ちはどれか。</p> <p>1 普通自転車^じで横^{ちか}断^{だん}しようとする^こうの^{ばあい}に、近^{ちか}くに自^じ転^{てん}車^{しや}横^{おう}断^{だん}帯^{たい}がある^{ばあい}は、自^じ転^{てん}車^{しや}横^{おう}断^{だん}帯^{たい}を通^{つう}行^{こう}しなければなら^ない。</p> <p>2 道^{どう}路^ろを横^{ちか}断^{だん}しようとする^こうの^{ばあい}に、横^{ちか}断^{だん}歩^ふ道^{どう}がある^{ばあい}は、必^{かな}ず自^じ転^{てん}車^{しや}から降^{くだ}りて横^{ちか}断^{だん}歩^ふ道^{どう}を通^{つう}行^{こう}する。</p> <p>3 自^じ転^{てん}車^{しや}横^{ちか}断^{だん}帯^{たい}も横^{ちか}断^{だん}歩^ふ道^{どう}もな^いと^きは、左^さ右^うの^み見^み通^{とお}し^のよ^いと^ころ^をえ^らん^で、自^じ動^{どう}車^こが来^こな^いこ^うを^たし^かめ^て、道^{どう}路^ろを直^{ちゆう}角^{かく}に^わた^る。</p>
問 10	<p>普通自転車^じで交^{こう}差^さ点^{てん}の右^う左^さ折^{せつ}方法^{ほうほう}についての記載であるが、間違^{あやま}ちはどれか。</p> <p>1 環^{かん}状^{じょう}交^{こう}差^さ点^{てん}で左^さ折^{せつ}、右^う折^{せつ}、直^{ちゆう}進^{しん}、転^{てん}回^{かい}する^こうの^{ばあい}に、あ^らか^じめ^でき^るだ^け道^{どう}路^ろの左^さ端^{はし}に寄^より、環^{かん}状^{じょう}交^{こう}差^さ点^{てん}の側^{そく}端^{たん}に沿^そって十^{じゅう}分^{ぶん}速^{そく}度^どを落^おと^して通^{つう}行^{こう}しなければなら^ない。</p> <p>2 交^{こう}差^さ点^{てん}で^は、直^{ちゆう}進^{しん}、左^さ折^{せつ}、右^う折^{せつ}する^こうの^{ばあい}に、後^ご方^{かた}から左^さ折^{せつ}する^こうの^{ばあい}に^は、巻^まき^こま^れない^ように、交^{こう}差^さ点^{てん}の相^{そう}当^{とう}手^て前^{まえ}で一^{いち}時^じ停^{てい}止^しし、車^{くるま}を先^まに左^さ折^{せつ}さ^せて^から発^{はつ}進^{しん}する。</p> <p>3 大^{だい}型^が車^{しや}の左^さ側^{がわ}は、運^{うん}転^{てん}者^{しや}から見^みえ^{にく}いた^め、併^{へい}進^{しん}や、大^{だい}型^が車^{しや}の横^{よこ}に停^ま止^こする^こうの^{ばあい}に^は、危^き険^{けん}である^こうの^{ばあい}に、で^きる^だけ^に大^{だい}型^が車^{しや}の前^{ぜん}方^{ほう}に出^でて、自^じ転^{てん}車^{しや}が走^{そう}行^{こう}中^{ちゆう}である^こうの^{ばあい}に^は、存^{そん}在^{ざい}を示^{しめ}す。</p>

問 11	<p>こうさてん 交差点の通行方法についての記載であるが、間違いはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 「歩行者・自転車専用」と表示されている歩行者用信号機がある場合や横断歩道を進行する場合は、歩行者用信号機の信号に従わなければならない。 交通整理が行われていない交差点に入るときは、「一時停止」の標識があるところでは、必ず一時停止または徐行して安全を確認してから進行する。 環状交差点に入るときは、環状交差点内を通行している車などの方が優先なので、安全を十分確かめ、十分速度を落として通行する。
問 12	<p>普通自転車の走行上の注意点についての記載であるが、間違いはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> ヘッドフォンを使用し外の音が聞こえない状態での運転は、運転が不安定になり、周囲の交通の状況への注意がおろそかになる。 自転車は急ブレーキをかけると転倒しやすく、速度を出しすぎると運転が難しくなるので、天候、時間帯、交通の状況などに応じた安全な速度で走行する。 乗客の乗降のため停車中のバスに近付いたときは、道路の右側に出て、徐行しながらバスの前方に出るようにする。
問 13	<p>信号の意味についての記載であるが、正しいものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 赤信号で青色矢印信号は、自転車も矢印方向へ進行することができる。 交差点ですでに左折している自転車は、左折方向の信号が赤色の灯火のときでも進むことができる。 歩行者や自転車は、人の形の記号がある青色の灯火の点滅が始まったら、横断をしたいときは急いで渡り始めなければならない。
問 14	<p>自転車の正しい乗り方などについての記載であるが、間違いはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 大人の人2人が、二人乗りをして走行した。 自転車に乗るときは、見通しのきく道路の左端から、後方と前方の安全を確かめ、自転車にまたがり右足をペダルにかけて発進した。 保護者が、幼児に自転車乗車用ヘルメットを着用させ、幼児用座席に乗せて運転した。
問 15	<p>こうつうじこ 交通事故にあわないため、自動車について知っておくべきことについての記載であるが、間違いはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 自動車はカーブや右折、左折するときは、前輪が通ったところよりも、後輪は前輪の内側を通る。 自動車は、急ブレーキをかけてもすぐには止まれないので、自動車が後方から近づいてきたときは、道をゆずって走る。 踏切を渡る時は、踏切の手前で徐行して、左右の安全を確かめ、安全な速度で通行する。

次の道路標識標示および信号機の表示する意味について正しい番号に○印をつけなさい。

問 1		<p>1 破線があるところでは、自転車は自由に右側の通行帯も通行することができる。</p> <p>2 観光バスは例外的にこの通行帯を走行することができる。</p> <p>3 自転車専用通行帯が設けられている車道を通行する時は、自転車はその車両通行帯を通行しなければならない。</p>
問 2		<p>1 自転車はいつでも停止できるような速度で進行しなければならない。</p> <p>2 普通自転車以外は直進できない。</p> <p>3 普通自転車は交差点へ進入することができないので、左側の歩道などに乗り入れ、進行しなければならない。</p>
問 3		<p>1 自転車は2段階の右折方法であれば右折できる。</p> <p>2 自転車は車両の仲間なので、右折の合図をしながら右折できる。</p> <p>3 自動車は右折できるが、自転車は右折も転回もできない。</p>
問 4		<p>1 普通自転車は、自転車から降りて押して歩道を通行する。</p> <p>2 普通自転車は、歩道の通行を禁止している。</p> <p>3 普通自転車が歩道を通行することができることと、その場合に通行しなければならない部分を示している。</p>
問 5		<p>1 自転車の横断が禁止されている。</p> <p>2 自転車の通行が禁止されている。</p> <p>3 自転車の駐輪が禁止されている。</p>
問 6		<p>1 自転車の右折方法を標示している。</p> <p>2 自動車は右折を禁止されているが、自転車は右折できる。</p> <p>3 自転車も自動車も横断してはならない。</p>

問 7		<p>1 近くに踏切があることを標示している。</p> <p>2 この先に信号機があることを標示している。</p> <p>3 踏切前に信号があることを標示している。</p>
問 8		<p>1 自転車及びバイク専用の道路標識で、歩行者は通行できない。</p> <p>2 自転車専用道路では、歩行者も通行できる。</p> <p>3 自転車専用道路では、普通自転車のみが通行できる。</p>
問 9		<p>1 自転車は矢印の示す方向以外の方向へは進行できない。</p> <p>2 自転車も歩行者も矢印の方向に進行できる。</p> <p>3 自転車駐車場所の案内標識である。</p>
問 10		<p>1 この先に電車の展示公園がある。</p> <p>2 この先に電車の踏切があるので注意する。</p> <p>3 この先に電車の駅があるので注意する。</p>
問 11		<p>1 近くに横断歩道がある。</p> <p>2 歩行者は道路を横断することを禁止している。</p> <p>3 自転車も横断禁止である。</p>
問 12		<p>1 車両は入ってはいけない。</p> <p>2 車両も人も入ってはいけない。</p> <p>3 車両は一時停止しなければならない。</p>
問 13		<p>1 自動車だけでなく、自転車も一時停止しなければならない。</p> <p>2 自動車だけは一時停止しなければならない。</p> <p>3 自転車は十分に安全を確認し、徐行して進行しなければならない。</p>
問 14		<p>1 自動車は通れないが、自転車は通れる。</p> <p>2 自転車も自動車も通れない。</p> <p>3 自転車は通れないが、人は通れる。</p>
問 15		<p>1 普通自転車が、他の普通自転車2台以上と並んで通行できる。</p> <p>2 普通自転車が、他の普通自転車と並んで通行できる。</p> <p>3 普通自転車の専用道路である。</p>

自転車の安全な乗り方についての記載であるが、正しいものには○を、間違っているものには×を【 】に記入しなさい。

問 1	信号は、前方の信号に従わなければならない。横の信号が赤の場合は、まちがいなく前方の信号は青である。	【 】
問 2	自転車は、道路交通法で自動車やバイクなどと同じ、車両の一種とされている。	【 】
問 3	危険を避けるために最も大切なのはブレーキなのでブレーキのない自転車には乗れない。自転車に乗るときは、前輪、後輪のブレーキを別々にかけて自転車を押し試みて、必ずブレーキのきき具合を確かめてから乗ることが必要である。	【 】
問 4	前照灯(ライト)は、他の人に自転車が走っていることを知らせるためにあり、反射器材は、尾灯と同じく、夜間50メートル後方から自動車のライトで照らしたとき、よく見えなければならない。	【 】
問 5	乗客の乗降のため停車中のバスなどに近づいたときは、いつもよりしっかりと後方の安全を確認し、急いで右側を通過しなければならない。	【 】
問 6	自分の体に合った自転車とは、サドルにまたがってハンドルを持ち、周りがよく見えるよう上体が少し前に傾き、両足先が地面につくものがよい。	【 】
問 7	自転車は、道路の左側部分に設けられた路側帯を通ることができる。しかし、歩行者の通行に大きな妨げとなるところや、白の二本線の標示があるところは通れない。	【 】
問 8	乗用車の運転席からは、前後左右に見えない部分があり、これを死角という。また、トラックでは後ろがまったく見え ^み ないなど、自転車に乗るときには死角を考えた運転をしなければならない。	【 】
問 9	警音器(ベル、ブザー)は、ハンドルをもった手をあまり動かさないで鳴らすことができる位置に取り付け、歩行者などに注意をしてもらうためにこまめに鳴らすようにすることが大切である。	【 】
問 10	定期点検は、自転車各部の機能を日常点検よりもくわしく調べるもので、1年に1回は自転車安全整備店で受けた方がよい。	【 】
問 11	停止するときは、早めに合図を行い、前後のブレーキをかけ速度を落としてから道路の左端に沿って右足を地面につけ停止し、右側におりる。	【 】
問 12	定期点検とは、自転車各部の機能を日常点検よりもくわしく調べるもので、日常点検ではわからない部分、たとえば、部品の摩耗などがある場合、それを知らずに乗っていると事故のもとになるから行うものである。	【 】
問 13	「並進可」の標識がある所では、普通自転車なら3台まで並んで走ることができる。	【 】
問 14	踏切では、必ず手前で停止の合図をして一時停止し、自転車から降りて左右の安全を確かめてから自転車を押してわたらなければならない。	【 】
問 15	自転車で横断歩道を通行する場合は、歩者がいない場合は自転車に乗って横断することが出来るが、歩者がいるなど、歩者の通行の妨げとなる場合は、自転車から降り、自転車を押して横断歩道を渡らなければならない。	【 】

